

令和 8 年 度

事業計画及び収支予算書

公益財団法人 環境かめおか

# 令和 8 年度事業計画書

(令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日)

公益財団法人環境かめおか

## <事業計画概要>

公益財団法人環境かめおか（以下「当法人」という。）は、人と環境にやさしい資源循環型まちづくりを目的に、亀岡市ゼロエミッション計画に則り、清掃事業・環境事業を行っています。廃棄物削減及びリサイクル推進を業務の基本として、家庭ごみ収集運搬、し尿収集運搬と合わせて、環境意識の普及啓発事業等に力を入れています。

令和 5 年度から法人スローガンとして掲げている「きれいをここから 広げる つなぐ」に込められた「きれいで美しい生活環境を守り育てる取組を、亀岡から世界に広め、未来につないでいく」を実現するため、当法人の所管事業はもとより、新たな施策に対して柔軟かつチャレンジ精神を持って取り組み、市民、行政と協力して、誰もが将来にわたって健康で豊かに過ごせるように安全確実、親切丁寧な事業運営に努めます。

## <基本方針>

一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び循環による資源の有効な再生利用を促進するとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保し、人と環境にやさしい持続可能な循環型社会を形成するため、以下の事業計画を策定します。

事業ごとに主な点を掲げると以下のとおりです。

### 1 循環型社会推進事業（公益目的事業 1）

ア 家庭ごみの分別排出、資源の再生利用等を促進する事業

（ア）家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務：市内の家庭から排出されるごみの収集運搬、粗大ごみの回収及び破碎ごみの運搬を行います。

（イ）普及啓発事業：環境に対する意識向上のため、イベントや街頭啓発、展示活動等を通じて、環境問題や 3 R 活動など、環境に関連する情報を広く発信します。

（ウ）環境学習事業：3 R 活動の推進やごみ収集の現状を視点に環境意識の向上を図るため、楽しく親しみやすい地域社会と密着した学習会を開催します。

（エ）不法投棄等監視パトロール：市民の日常生活における生活環境を守り、自然環境を保護するため、保有管理車両をパトロール車として位置づけ、業務遂行時に市内一円で不法投棄監視パトロールを行います。

（オ）サンプリング調査：ごみの減量及び資源の循環利用に向けた基礎データを得るため、埋立てるしかないごみの組成分析調査を行います。

イ 水環境の保全を推進する事業

- (ア) 普及啓発事業：亀岡市を象徴する清浄で豊富な水資源を将来にわたり保全育成するため、生活雑排水による公共用水域の水質汚濁防止を推進する目的のもと、イベントや啓発等を通じて、市民の環境意識を啓発する情報を広く発信します。
- (イ) し尿収集運搬業務：水環境の保全を推進するとともに亀岡市民の生活環境を清潔に保ち、公衆衛生の向上を図るため、市内の家庭や事業所から排出されるし尿を汲み取り、し尿処理施設へ運搬します

## 2 法人管理

- ・公益法人等の関連法令及び定款に基づく法人運営並びに法人の総務に取組みます。
- ・職場の安全衛生管理として、安全衛生委員会の事務局を担当し、業務中の交通事故及び労働災害の防止に努めます。
- ・引き続き、事務の効率化とコスト削減、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に取組みます。

## I 循環型社会推進事業（公益目的事業1）

### 1 家庭ごみの分別排出、資源の再生利用等を促進する事業

#### ア 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

地域社会と密接なつながりを通じて、市民の理解と協力を得ながら、ともに環境意識の向上を図り、人と環境にやさしい街づくりの推進を下記の内容で計画します。

市内の家庭から排出されるごみ（燃やすしかないごみ、埋立てるしかないごみ、資源ごみ（紙類、草・木類、空きカン、空きビン、乾電池、スプレー缶・ライター、プラスチック、ペットボトル、小型金属類）の収集運搬、粗大ごみの回収及び破砕ごみの運搬を行います。

（参考）事業見込量（年間）

区 分	令和7年度（見込）	令和8年度（計画）
燃やすしかないごみ収集運搬	10,836 t	10,803 t
埋立てるしかないごみ収集運搬	895 t	851 t
資源ごみ収集運搬	2,142 t	2,099 t
粗大ごみ回収運搬	154 t	131 t
破砕物運搬	355 t	434 t

加えて、適正排出を促進するため、ごみ出しルールに適合しないごみが出された場合、収集時に啓発ステッカーを貼付し、適正な分別排出の指導を行います。

また、亀岡市が定める支援基準に該当した高齢者等に対して個別収集運搬を行います。

（参考）事業見込量（年間）

区 分	令和7年度（見込）	令和8年度（計画）
ふれあい収集運搬	13 t /年	19 t /年

対象 亀岡市内の家庭

事業の受託 亀岡市とごみ収集運搬業務委託契約を締結

#### イ 普及啓発事業

環境に対する意識向上のため、イベントや街頭啓発、展示活動等を通じて、環境問題や3R活動など、環境に関連する情報を広く発信することにより、市民に理解と実践を促します。

##### （ア）環境啓発イベント

主催又は共催イベントの開催、関連イベントへの出展を、以下の内容で計画します。実施予定回数は計5回を予定（令和7年度見込回数3回）

- ・クリーンかめおかフェスティバル
- ・子ども服リユース事業 ほか

##### （イ）街頭啓発活動

3R推進や不法投棄防止などを市民に直接的に訴えかけることのできる普及

啓発活動として、以下の内容で計画します。(カッコ内は令和7年度見込回数)

- ・かめおか環境デー清掃活動 1回/年 (1回/年)
- ・京都・保津川花火大会クリーン作戦 1回/年 (1回/年)
- ・年末一斉クリーン作戦 1回/年 (1回/年)
- ・環境月間街頭啓発活動 1回/年 (1回/年)
- ・3R・食品ロス推進月間街頭啓発活動 1回/年 (1回/年)
- ・ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊活動 6回/年 (12回/年)

(ウ) エコウォーカー支援

ポイ捨てごみのない清潔で快適なまちづくりを推進することを目的として、市内のエコウォーカーが清掃活動により回収したポイ捨てごみの適正な処理を支援します。

支援の一環として、市内4駅に設置されたポイ捨て防止用ごみ箱について、週3回の予定で回収を行うことにより、円滑なエコウォーカー活動の継続を図ります。

(エ) 京都サンガF.C. コラボふろしきイベント

環境にやさしいライフスタイルを実践するきっかけづくりとして、京都サンガF.C. ホームゲーム開催時にふろしきを活用したふろしき包み体験ワークショップを、実施予定回数5回で計画します。(令和7年度見込回数5回)

(オ) ごみ出しサポート安心事業

収集運搬の現場で得られる知見を活かし、現場の課題(不適正排出、危険物混入など)を市民と共有し、集積場や自治会等で分別説明や意見交換をとおして住民の適正排出・分別の徹底を促進します。実施要請がある都度実施する予定です。

(カ) 展示活動

3R活動の推進及びごみ出しルールの周知活動として常設展示場を設け、関連情報を発信します。

- ・場 所 亀岡市桜塚クリーンセンター内
- ・展示物 3R関連情報、ごみ出しルールに関する情報

(キ) ホームページ・フェイスブック運営

3R活動の推進等について情報発信するとともに、当法人が行う事業について広報します。

## ウ 環境学習事業

3R活動の推進やごみ収集の現状を視点に環境意識の向上を図るため、楽しく親しみやすい地域社会と密着した学習会を、以下の内容で計画します。(カッコ内は令和7年度見込回数)

(ア) 環境セミナー 1回/年 (1回/年)

(イ) 環境学習会

- ・3Rキッズチャレンジ 10回/年 (9回/年)

ごみの減量やリサイクルについて、小学生や未就学児童を対象に、見て、触って、感じる体験を通じて、子ども達に発見や気づきを提供する学習プログラムをニーズに合わせて企画し、環境意識の高い児童育成に向けた取り組み

みを推進します。

- ・地球環境子ども村協同事業 1回/年（1回/年）
- ・桜塚クリーンセンター施設見学者対応 16回/年（16回/年）

市内小学校・義務教育学校の4年生等が桜塚クリーンセンターを施設見学する際に、ごみの減量・資源化に向け、ごみ出しルールの徹底や3R活動の理解を深めてもらえるよう亀岡市と連携して環境学習会を実施します。

対 象 市内小学校・義務教育学校の4年生（16校）  
施設見学を希望する市民

## エ 不法投棄等監視パトロール

市民の日常生活における生活環境を守り、自然環境を保護するため、保有管理車両をパトロール車として位置づけ、業務遂行時に市内一円で不法投棄監視パトロールを、以下の内容で計画します。

車両に不法投棄監視ステッカーを常時掲出して、不法投棄の抑止及び啓発活動を行いながら、不法投棄等の発見に努めます。

## オ サンプルング調査

ごみの減量及び資源の循環利用に向けた基礎データを得るため、埋立てるしかないごみの組成分析調査を行う事業を、以下の内容で計画します。調査予定回数は1回を予定（令和7年度調査回数1回）

市内の家庭から排出された埋立てるしかないごみの組成分析調査を行い、廃棄物行政施策の検討資料として活用されるよう亀岡市へ調査結果を提供します。

調査を定期的実施して各品目の組成割合の変化を把握して、ごみの減量・資源化に向けた効果的な啓発ポイントを探り、また、ごみ分別の現状を環境学習会等の教材とするなど、調査結果を有効活用します。

## 2 水環境の保全を推進する事業

### ア 普及啓発事業

亀岡市を象徴する清浄で豊富な水資源を将来にわたり保全育成するため、生活雑排水による公共用水域の水質汚濁防止を推進する目的のもと、イベントや啓発等を通じて、市民の環境意識を啓発する情報発信を、以下の内容で計画します。実施予定回数は下記のとおり。（カッコ内は令和7年度見込回数）

#### （ア）環境啓発イベント

水環境の保護・保全を目的として、市民の環境意識を啓発するための事業を行います。

- ・水辺の教室（実施協力団体として参加） 1回/年（1回/年）
- ・保津川の日（構成団体として参加） 1回/年（1回/年）

#### （イ）普及啓発活動

水環境の保全を市民に直接働きかけることのできる普及啓発活動として、ポスティング活動を行います。

実施期間 6月（推進強化月間）

対象 当法人担当区域内のし尿汲み取り家庭

内容 公共用水域の汚濁防止のため、対象となる未水洗化世帯に対して、それぞれの地域特性に合った水洗化（下水道への接続又は浄化槽の設置）を促すため、収集車両に啓発看板を掲出し、啓發文書を戸別配布します。

#### イ し尿収集運搬業務

水環境の保全を推進するとともに亀岡市民の生活環境を清潔に保ち、公衆衛生の向上を図るため、市内の家庭や事業所から排出されるし尿を汲み取り、し尿処理施設へ運搬する事業を、下記の内容で計画します。

(参考) 事業見込量 (年間)

	令和7年度 (見込)	令和8年度 (計画)
延べ汲み取り件数	10,934件	11,043件
収集運搬量	2,997kℓ	3,027kℓ

対象 市内居住者

担当区域 東別院町、西別院町、本梅町、畑野町、宮前町、東本梅町、篠町、東つつじヶ丘、西つつじヶ丘、南つつじヶ丘

内容 亀岡市にし尿汲み取り登録をしている家庭及び事業所のし尿を収集車により汲み取り（定期収集、臨時収集）をします。公共下水道や浄化槽等の普及によりし尿収集運搬量は年々減少し、収集家庭の点在化により作業効率が悪化していますが、今後も効率化を図りながら市内均一な市民サービスの提供に努めます。

事業の受託 亀岡市とし尿収集運搬業務委託契約を締結

必要な資産 収集運搬車両（バキューム車）

## II 法人管理

### 1 職員配置

区 分	人数
正 職 員	53名
再 雇 用 職 員	3名
有期雇用職員	1名
計	57名

### 2 車両配置

区 分	台 数	種 別
し尿収集運搬車両	4台	バキューム車 4台
ごみ収集運搬車両	29台	プレス車 15台 ダンプ車 10台 分別収集車 2台 1tトラック 1台 軽四貨物 1台
事務公用車両	3台	軽四乗用 1台 軽四貨物 2台
計	36台	

### 3 組織運営

- ア 公益法人等の関連法令及び定款に基づく法人運営並びに法人の総務に取組みます。
- イ 職場の安全衛生管理として、安全衛生委員会の事務局を担当し、業務中の交通事故及び労働災害の防止に努めます。
- ウ 事務の効率化とコスト削減、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に引き続き取組みます。

## 令和8年度 収支予算書（総括表）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

### 1 収益の部

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	公1 循環型社会推進事業	共通	小計		
基本財産運用益	0	0	0	8,000	8,000
特定資産運用益	0	0	0	372,000	372,000
事業収益	55,069,000	0	55,069,000	10,486,000	65,555,000
受取補助金等	422,064,000	0	422,064,000	19,115,000	441,179,000
雑収益	0	0	0	118,000	118,000
収益合計	477,133,000	0	477,133,000	30,099,000	507,232,000

### 2 費用の部

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	公1 循環型社会推進事業	共通	小計		
事業費	477,133,000	0	477,133,000		477,133,000
管理費				30,099,000	30,099,000
費用合計	477,133,000	0	477,133,000	30,099,000	507,232,000